

# 長野地域 多様な学び フォーラム



会場はこちら↑

- 会場 長野市篠ノ井交流センター 多目的ホール
- 日時 令和7年10月5日(日) 13時～16時30分
- ※ 申込不要・定員200名 (開場 12時30分)



- 信州大学おふたりの先生による講演会 ■ 多様な学びを選んでいく上での具体的なヒントや今後の展望について

信州大学教職支援センター准教授(博士)



荒井英治郎先生

長野県の不登校児童生徒等の学びの継続支援に関する懇談会、信州型フリースクール認証制度の座長、文部科学省教育研究開発企画評価会議協力者、「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」企画評価会議委員、経済産業省「未来の教室」実証事業・助言者、松本市教育顧問、一般社団法人ベタゴージャパン理事など。小学生と中学生の2児の父。趣味は文房具。

信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 特任助教

長野県発達障がい情報・支援センター 兼務

小児科専門医・子どものこころ専門医・医学博士



新美妙美先生

2003 年信州大学医学部卒業し小児科医師として勤務したのち、2010 年信州大学精神科・子どものこころ診療部で研修を受け、以降は主に発達障害、心身症、不登校支援の診療を行っている。多様な子育てを応援するアプリ「のびのびトイレ」の制作スタッフ。著書『かがやけ！なないろキッズ～発達障害すくすくサポートアドバイス～』(信濃毎日新聞出版)

- 多様な学びを選択した人達によるトークセッション

## ● このさん 10代・女性

小学2年で不登校になり、中学3年までフリースクールで過ごす。その後色々あり、現在は通信制高校に通っている。

## ● NAOさん 19歳・男性

中学で不登校を経験し、苦しい時期もありました。高校で通信制を選択し、自分の可能性を見つけることが出来ました。

## ● あやみさん 30代・女性

息子が小学1年から4年まで不登校と行き渋りを経験しました。親子で笑顔でいられる道を見つけていけたら良いです。

## ● Aさん 40代・女性

コロナ休校後から3児が次々と不登校になり、それぞれに向き合う中で分かってきた事が参考にできれば幸いです。

- シンガーソングライター **yuika** ステージ

小学6年生からギターを始め、中学時代に文化祭ステージで歌う。全日制高校に進学するが、新しい環境に馴染めず学校から足が遠のき、通信制高校に転学。昨年行われた【U22 Nagano Acoustic Music Contest】に出場し、見事最優秀賞を受賞。今春、高校を卒業しシンガーソングライターの道を歩み始めた。

- 学校以外の **子どもの居場所** パネル展示



主 催 長野地域多様な学びフォーラム実行委員会・長野市教育委員会  
連絡先 事務局 長野市学校教育課支援担当 (Tel.026-224-5063)